



アドビ システムズ
会長、社長 兼 CEO（最高経営責任者）
シャントヌ ナラヤン

Shantanu Narayen

Chairman, President and Chief Executive Officer
Adobe Systems

現状維持は成功のための戦略とはいえません。アドビの CEO である Shantanu Narayen と経営陣にとって、その信念こそがアドビの変革を成功に導く原動力となりました。この変革は、クリエイティブなソフトウェアをデスクトップからクラウドへと移行すると同時に、急激に成長を遂げたデジタルマーケティングのカテゴリーを創出し、先導してきました。いまやコンテンツ作成とデータインサイトを単一のエンドツーエンドのサービスに統合する動きは、業界他社の競合基準となっています。

アドビは、そうした変革をもたらす戦略に基づき、Narayen のリーダーシップの下、記録的な収益を達成し、業界における幅広い認知度を獲得してきました。また、フォーチュン誌のソフトウェア部門で「世界で最も賞賛される企業」に選ばれ、インターブランドの「ベスト グローバル ブランド」に名を連ね、持続可能かつ倫理的なビジネス慣行におけるリーダー企業に選ばれました。

Narayen は、もともとジャーナリストを目指していましたが、インドのハイデラバードで育つ中で、将来有望なエンジニアリングの道を歩むことを選びました。渡米して修士号を取得した後、アップルコンピュータ社およびシリコングラフィック社で製品開発を担当しました。その後、デジタルフォト共有の先駆的スタートアップである Pictra 社の共同創設者として活躍しました。アドビと Pictra 社のビジネスにおける出会いから、Narayen は 1998 年にアドビに入社し、短期間で製品担当の要職を歴任しました。2005 年に社長兼 COO、2007 年に CEO、2017 年に取締役会長に就任し、製品イノベーション推進チームの構築・強化と、アドビの世界的な事業拡大に情熱を注いでいます。

Narayen は、2016 年に Barron's 誌が選ぶ「世界のベスト CEO」の 1 人に選ばれました。また、製薬会社大手のファイザー社、U.S.-India Business Council、世界中の慈善活動に資金を提供する Adobe Foundation などの複数の委員会のメンバーを務めています。さらに、2011 年 3 月から 2017 年 1 月まで、米国大統領運営諮問委員会のメンバーを務めました。

インドのオスマニア大学にて電子工学の学士号、米国オハイオ州ボウリンググリーン州立大学にてコンピューターサイエンスの修士号、カリフォルニア大学バークレー校ハースビジネススクールにて MBA を取得し、5 件の特許を保有しています。

(2017 年 2 月現在)